

外遊びが心地よい季節になりました。元気いっぱい体を動かした後は、食欲がモリモリと増していきます。 秋は多くの作物が実を付け、味わいが増すことから、「実りの秋」と呼ばれています。秋の味覚を味わい、 健やかな毎日を過ごしましょう。



米を食べる

秋は、新米が出回る季節です。この機会に、米の歴史や栄養、 米にまつわる問題などについて考えてみましょう。



◎米の歴史

稲作は中国から日本へ伝わり、弥生時代中 ごろまでには東北地方まで広がったと考えら れています。湿度の高い日本の気候は、米づ くりに適していたのでしょう。

◎米の栄養

エネルギー源となる炭水化物と、体をつく るためのたんぱく質の両方が含まれ、脂質の 少ない食材です。

給食では胚芽精米を使用しています。胚芽 精米は精白米と比べ、ビタミンB1、ビタミン E、食物繊維が豊富です。

◎米の消費量は減少傾向

食事のことを「ごはん」と呼ぶように、米 は日本人の食文化の中心にあり、自給率が非 常に高い食材です。しかし、時代とともに進 む食の多様化などから、消費量が60年前の 約1/2にまで減少しています。

昨今の米不足もあり、今後、安定的に食べ ていくためには対策を講じなければなりませ ん。ご家庭でできることは、消費量を減らさ ないよう「米を食べる」ことでしょう。保育 園では、和食を中心に献立を考えており、毎 日米を出しています。











食育タイズ

海の生き物の名が 付いたイモがあります。 どれでしょう?

🖄 🔞 エビイモ

さといもの仲間です。エ ビのように反った形、似た 模様があることから名付けられました。



10月から

バナナを使用します

バナナは、果物のアレルギーの中でも比較的発症し やすいことから、給食では提供しておりませんでした。 近年、物価高の影響により、給食で使用できる食材

- にも限りがでてきました。献立のワンパターン化を防 ぐためにも、通年比較的安価な果物であり、アレンジ のしやすいバナナを今後使用していきます。
- 10月30日はおやつでバナナケーキを提供します。 ご家庭で今一度バナナを試していただくようお願いし